

お客さま本位の業務運営に関する取組み状況

2024年11月15日
横浜農業協同組合

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

当組合は、平成15年4月創立以来、理念として「人と自然を大切にし、社会の発展と豊かな暮らしの実現に貢献してまいります」を掲げ、「みなさまから信頼されるJA、地域から必要とされるJA、社会に誇れるJA」を基本姿勢（スローガン）としております。

この理念および基本姿勢のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、役職員一同、この理念と基本姿勢（スローガン）に基づき、組合員・利用者・地域の皆さまの負託に応えられるための取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

I.取組状況

1 組合員・利用者への最良・最適な商品提供

信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2024年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	9 (前年度末：8)
株式型	6 (前年度末：6)	7 (前年度末：7)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	11 (前年度末：11)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

長期投資

- 長期投資を前提とした投資信託であること

運用実績

- 過去の運用実績が相対的に良好であること

運用体制

- 運用体制について外部機関の評価を得ていること

手数料

- 手数料が良心的な水準であること

将来性

- 資産形成層には、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと

※商品選定の考え方：JAバンクHP

https://www.jabank.org/sp/tameru/tousi_sintaku/select/

I.取組状況

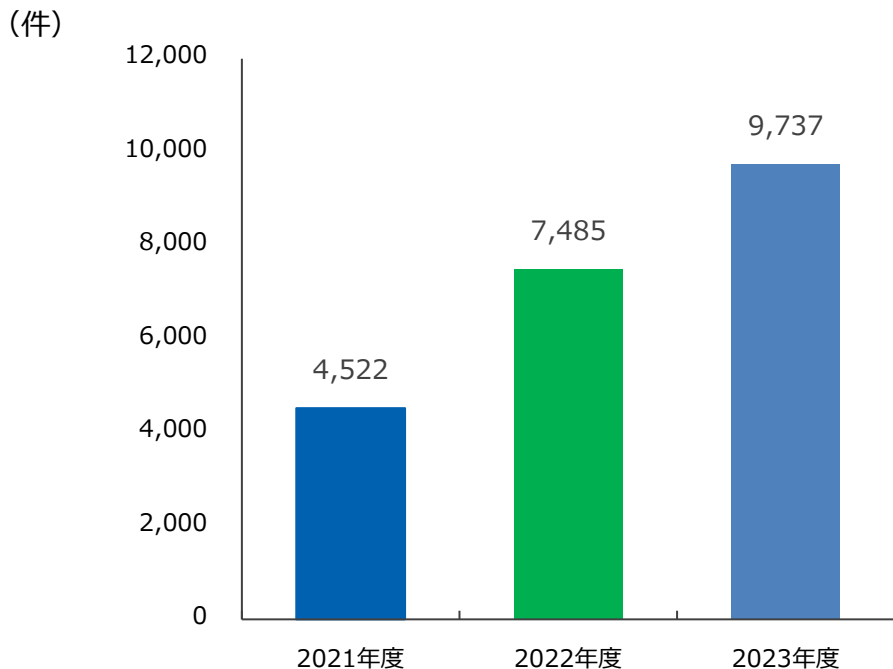
2 組合員・利用者本位の提案と情報提供①

【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

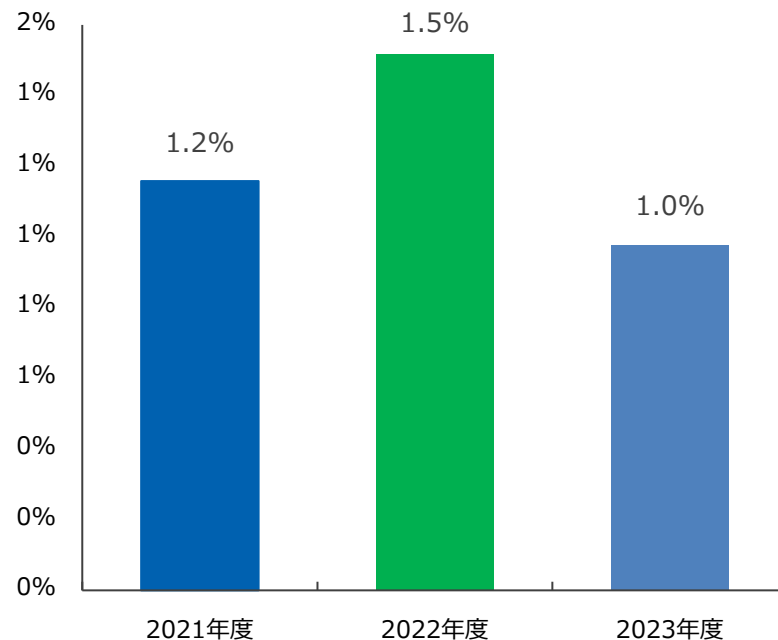
信用の事業活動

資産運用セミナー開催・資産運用相談会・訪問活動を中心に組合員・利用者の皆様に安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者の金融知識・経験・財産・ニーズや目的に合わせて新NISA制度を含めた情報の提供を行いました。未経験者については資産運用ガイダンスを活用して分散投資、長期投資、時間分散の有効性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員・利用者が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員・利用者の比率が低下いたしました。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I. 取組状況

2 組合員利用者本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

信用の事業活動

組合員・利用者の皆様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について重要情報シートを活用して分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供しております。また、資産運用ガイダンス、JAバンク資産運用スタイル診断シート、投信提案アプリ、JAバンクセレクトファンドマップを活用のうえ、お客さまが投資判断できる簡潔かつ分かりやすいツールを活用してご案内しています。



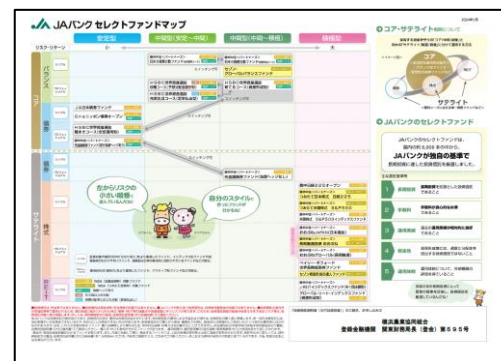
【資産運用ガイダンス】



【JAバンク資産運用スタイル診断シート】



【投信提案アプリ】



【JAバンクセレクトファンドマップ】

2 組合員利用者本位の提案と情報提供③

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

信用の事業活動

- 2023年4月からJAバンクアプリより非対面取引で投資信託の手続きが行えるようになりました。
- 契約手続きはお客さまが行いますが、投資信託の仕組み、ファンドの選択など不明点があれば支店窓口や得意先担当者が説明を行い、安心して投資が始められる環境を提供しております。
- また、アフターフォローの相談、提案に関心があれば、支店職員が対応して長期投資の実現に向けて不安が解消できるように努めております。

©よりぞう

3 利益相反の適切な管理

- 当組合では、お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。

【原則2本文および(注)、原則6(注5)原則7本文および(注)】

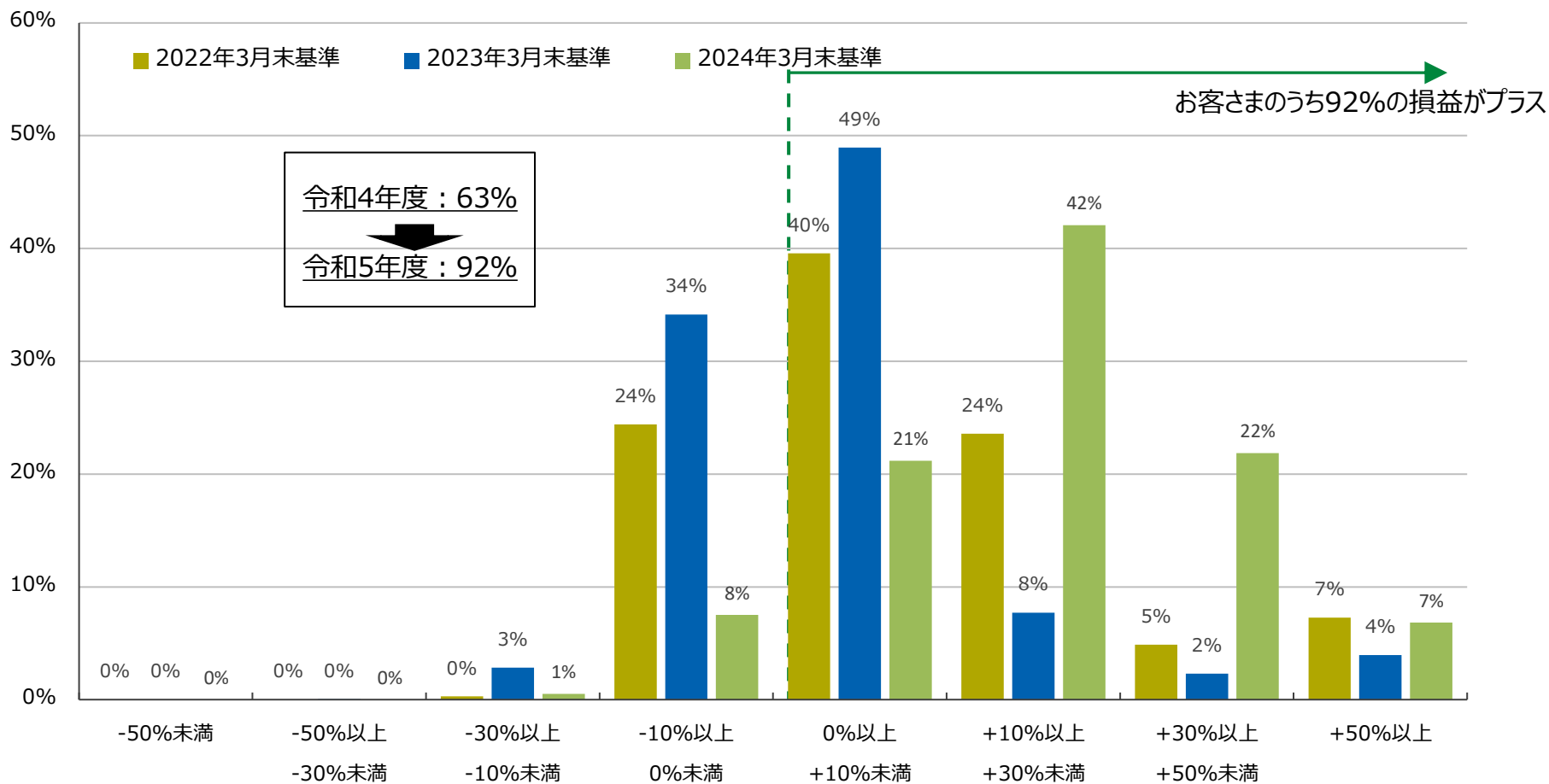
4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

- 当組合では、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、コンプライアンスを順守した提案フローの徹底や各種研修・勉強会の実施に加え、「銀行業務検定試験 投資信託3級」の資格取得を全職員へ指示しております。
- 支店職員が顧客本位の提案をできるようにするため、本店のインストラクターが提案活動に同行して、経済知識、商品知識を教えるだけでなく、組合員・利用者のニーズに合った金融商品・共済・各制度の案内をできるようにサポートしております。
- 令和6年度は専門知識を有する人材を育成し、お客さまの相談に寄り添えるために「資産形成リーダー育成プログラム」を開催する予定です。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

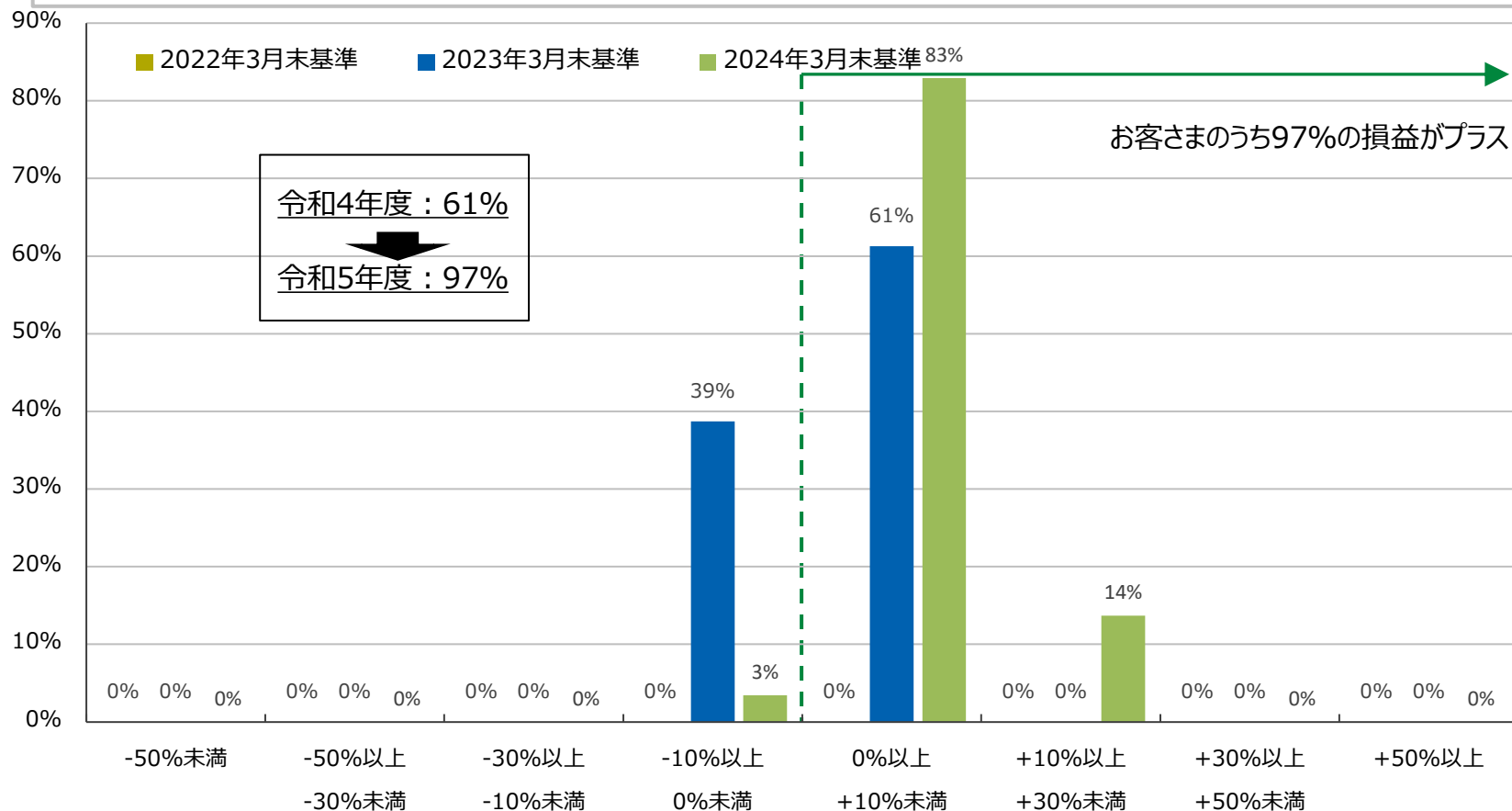
良好な市場動向により、昨年度よりプラスの損益が大幅に増加しております。継続して組合員・利用者の皆様へ長期投資・資産分散・時間分散・コアサテライト戦略をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の92%のお客さまの損益がプラスとなりました。



Ⅱ.比較可能な共通K P I

1 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 良好な市場動向により、昨年度よりプラスの損益が大幅に増加しております。
- JAバンクのファンドラップサービスはゴールベースアプローチを採用し、ゴールに向けた進捗状況の確認および共有するとともに、ゴール実現に向けたアドバイスを通じてお客さまに伴走した結果、2024年3月末時点で全体の97%の組合員・利用者の損益がプラスとなりました。



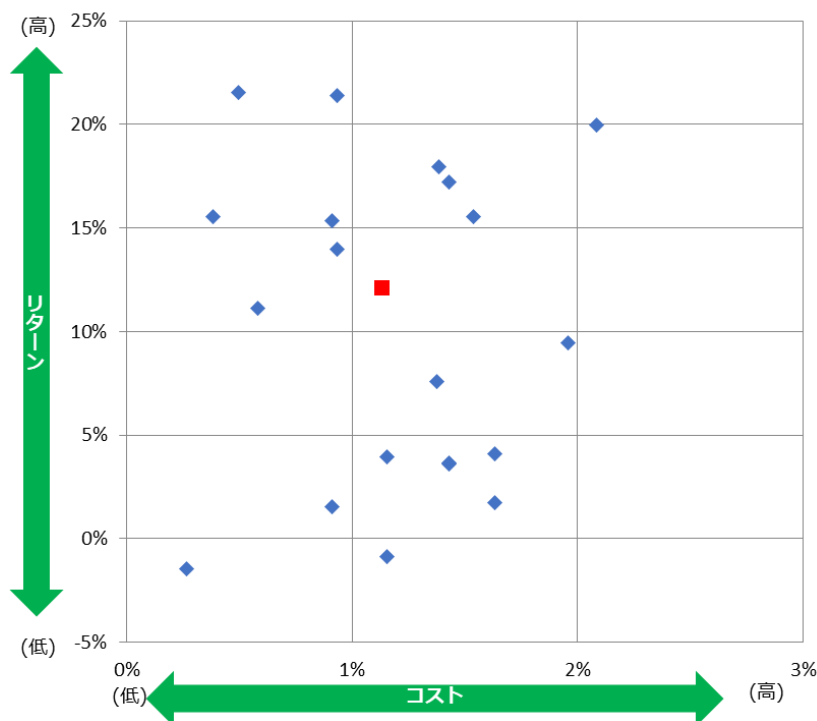
※2022年度取扱開始のため2022年3月末実績はございません

Ⅱ.比較可能な共通K P I

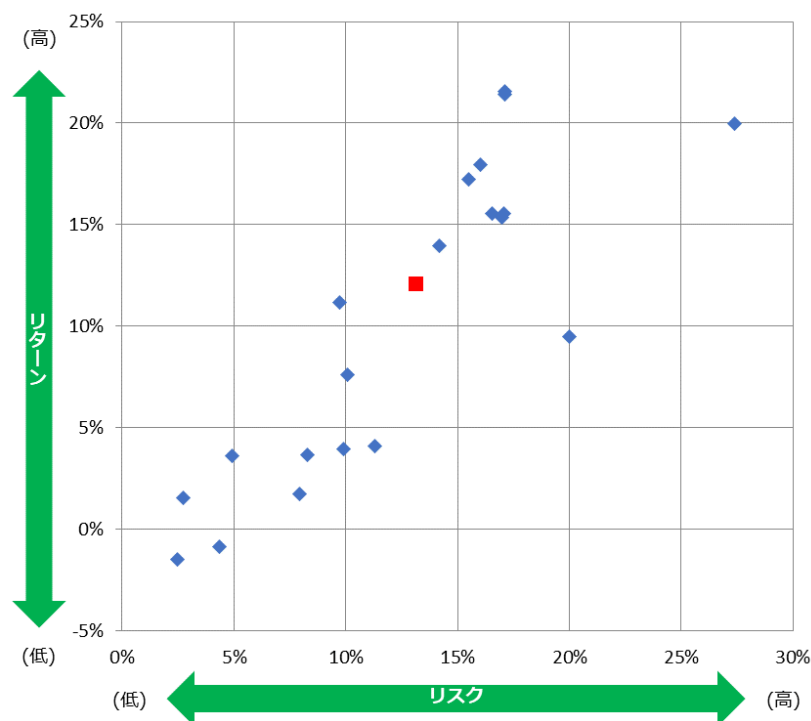
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

- 当組合では、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.13%、平均リスク13.13%に対して、平均リターンは12.10%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



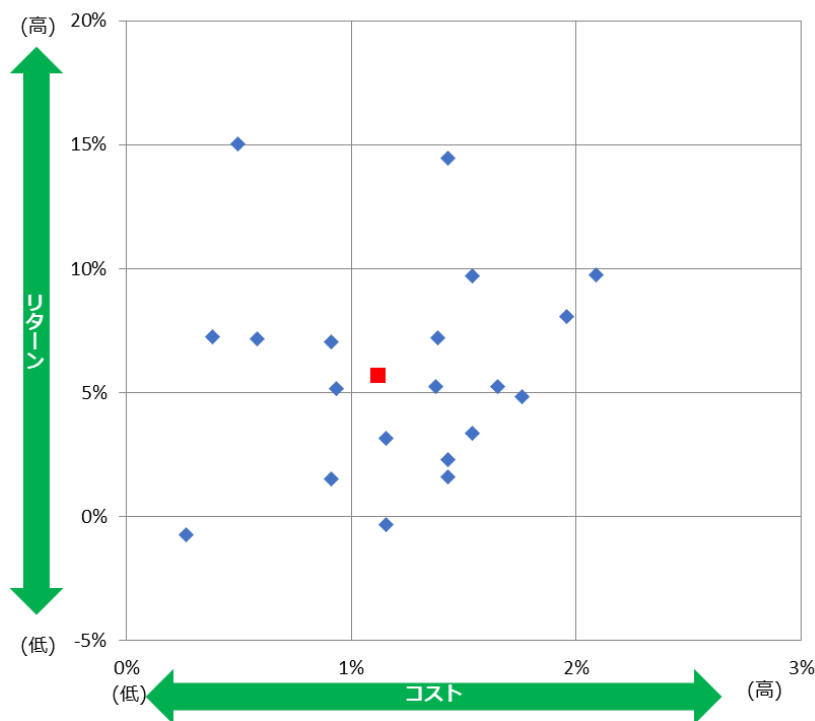
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

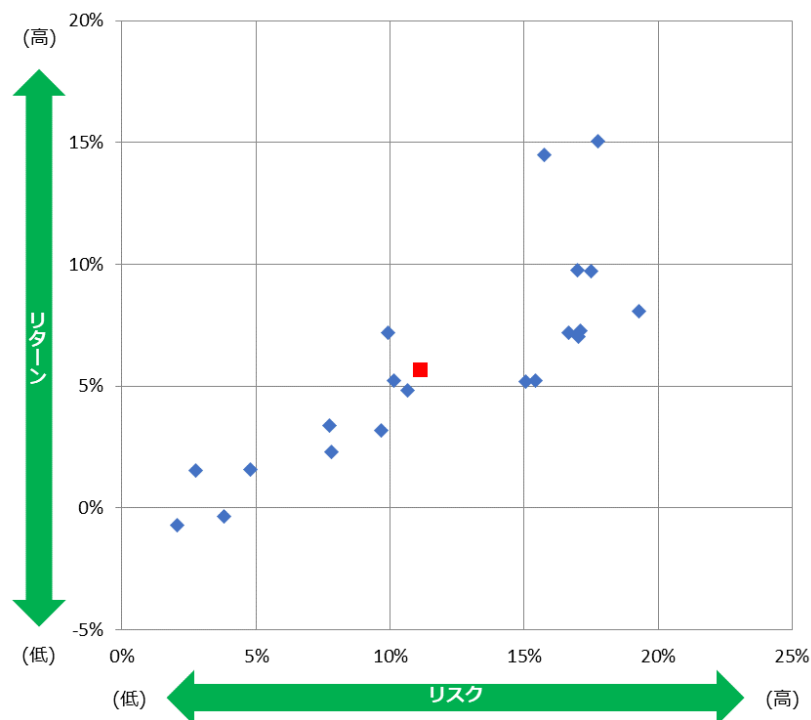
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.12%、平均リスク11.14%に対して、平均リターンは5.68%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



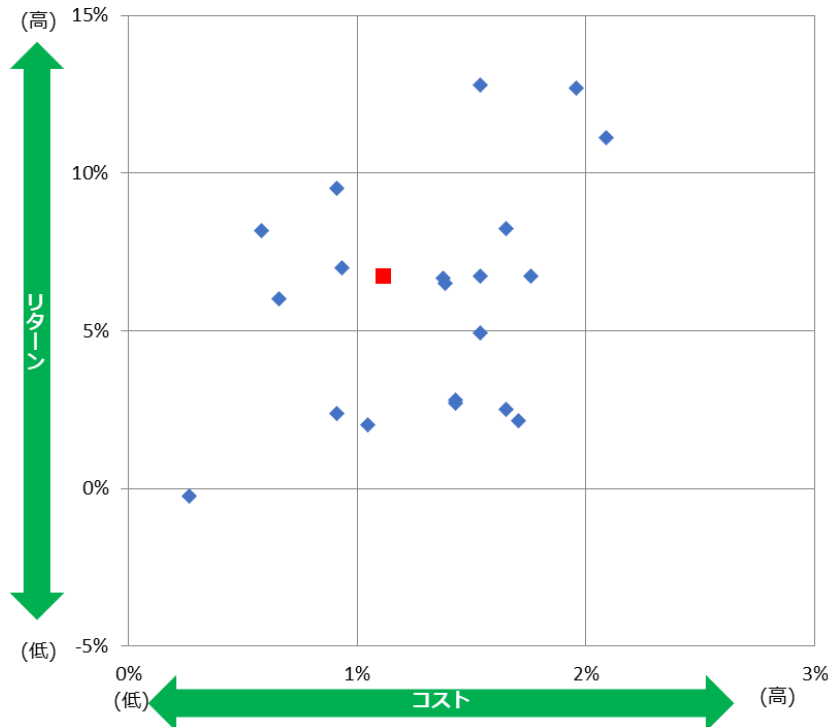
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

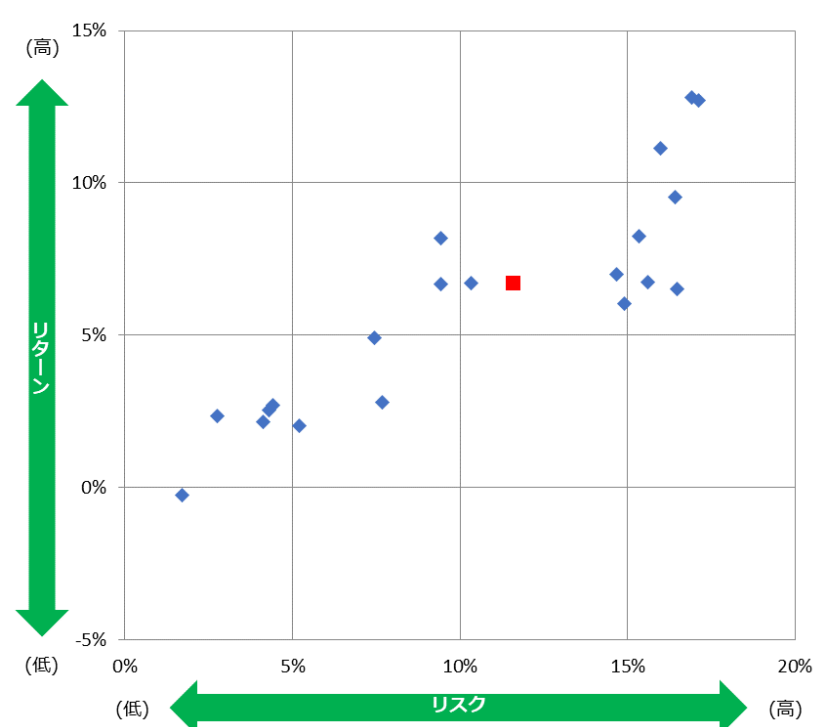
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.11%、平均リスク11.58%に対して、平均リターンは6.72%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
3	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
4	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
5	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
6	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
7	つみたてNISA米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
8	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
9	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
11	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
12	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
13	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
14	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
15	J A T O P I Xオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.95%	14.20%	0.94%
16	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
17	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
18	J A資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.60%	4.91%	1.43%
19	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	9.47%	20.01%	1.96%
20	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.95%	16.04%	1.39%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		12.10%	13.13%	1.13%

※ 2024年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
3	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
4	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
5	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
6	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
7	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
8	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.72%	2.06%	0.26%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
10	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
11	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.17%	15.06%	0.94%
12	JA資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	1.59%	4.78%	1.43%
13	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
14	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
15	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
16	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.20%	16.67%	1.39%
17	JA資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.37%	7.75%	1.54%
18	JA資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.82%	10.66%	1.76%
19	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.76%	16.99%	2.09%
20	JA日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.24%	15.43%	1.65%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		5.68%	11.14%	1.12%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
2	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	2.36%	2.76%	0.91%
3	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.80%	7.69%	1.43%
4	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.26%	1.70%	0.26%
5	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	6.67%	9.44%	1.38%
6	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	12.69%	17.12%	1.96%
7	J A T O P I Xオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.00%	14.67%	0.94%
8	J A資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.69%	4.42%	1.43%
9	J A資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.92%	7.45%	1.54%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
11	N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.52%	16.48%	1.39%
12	J A資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.72%	10.33%	1.76%
13	J A海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	11.13%	15.98%	2.09%
14	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.81%	16.91%	1.54%
15	J A日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	8.25%	15.35%	1.65%
16	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	2.16%	4.12%	1.71%
17	D I A M世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne(株)	6.73%	15.61%	1.54%
18	J - R E I Tインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.02%	14.90%	0.66%
19	J A海外債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.52%	4.31%	1.65%
20	農中US債券オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.02%	5.21%	1.05%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		6.72%	11.58%	1.11%

※ 2022年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

